



特定非営利活動法人

神戸日独協会会報

BERICHTE DER NPO JAPANISCH-DEUTSCHEN GESELLSCHAFT KOBE

Nr. 410

September 2025

特定非営利活動法人 神戸日独協会
〒651-0085 神戸市中央区八幡通2-1-20
神戸リガッタ・アンド・アスレチック倶楽部1F
TEL/FAX 078-230-8150
E-mail: info@jdg-kobe.org
URL <https://www.jdg-kobe.org/>

NPO JAPANISCH-DEUTSCHE
GESELLSCHAFT KOBE
Bei Kobe Regatta & Athletic Club
In Isogami-Park Hachiman-Dori 2-1-20
Chuo-ku Kobe, Japan 〒651-0085

ドイツ語講座・ドイツ文化教室2025年度第Ⅲ期開講

10月7日(火)よりドイツ語講座・ドイツ文化教室の2025年度第Ⅲ期が開講します。

第Ⅲ期よりドイツ語講座担当講師二名の辞職とドイツ文化教室担当講師の長期療養などがあり、さらに最近の受講状態をも考慮して、講座カリキュラムの一部変更をいたします。

ドイツ語学習活性化のために従来の「入門・基礎→初級」と段階的なクラス編成に加えて、テーマコースと多様なカリキュラムを実施します。

入門・基礎コース（ドイツ語はまったく初めての方のクラス）

ドイツ語入門・基礎クラス（水 16:30—17:50）

二期6か月(20回)でドイツ語の基礎を身に付けるクラス

初級コース（入門から初級後期へと段階的に会話と講読を学ぶクラス）

会話初級クラス（金 18:10—19:30）

講読初級クラス（木 16:30—17:50）

テーマコース（テーマに基づいて学ぶ初級後期・中級者向けコース）

会話クラス（金 19:30—20:50）

時事ドイツ語（火 16:30—17:50）

現代ドイツ事情1（木 18:10—19:30）

現代ドイツ事情2（木 19:30—20:50）

ドイツ文学講読1（水 15:00—16:20）

ドイツ文学講読2（火 18:10—19:30）

特設コース（高校生のためのドイツ語入門クラス）

高校生のためのドイツ語クラス（水 18:10—19:30）

特別講座

通常の授業とは異なる観点からドイツ語に関するトピックを取り上げ、ドイツ語に対する関心・興味・理解を深める講座。随時開催。

ドイツ語講座の各種クラスは、ヨーロッパで通用する「EU言語標準」としてのドイツ語の習得を目

的としています。「EU言語標準」としてのドイツ語の教授経験が豊富な講師陣が講座を通じて「今のドイツ」へとお誘いします。

第Ⅲ期の開講授業の詳細については、同封のパンフレットをご覧ください。

ドイツ語講座は前期からの継続クラスもありますが、途中からの受講は可能ですので、奮ってご参加ください。

主催行事報告

神戸日独協会会員遠足

「大阪・関西万博ドイツパビリオン訪問ツアー」

会員 遠足担当 沼田 宏明

2025年9月17日(水)に会員遠足として、大阪・関西万博のドイツパビリオン訪問ツアーを開催し10名の方にご参加いただきました。まず、柘田会長ならびにドイツ総領事館のご厚意・ご尽力により、ドイツパビリオンへ並ぶことなくスムーズな入館ができましたこと、紙面をお借りしてお礼申し上げます。また、ドイツの他二つのパビリオンにも関係者のご協力により入館できました。最近の大混雑によりパビリオンの予約もままならない状況下で、幸いにも三つのパビリオンに入館できましたので、参加者の皆さまにはお楽しみいただけたのではないかと存じます。

なお、事前にご案内した内容を、当日のご案内で変更いたしましたことにつきましては、末尾ながらお詫び申し上げます。

「大阪・関西万博ドイツパビリオン訪問」に参加して

会員 川見 正之

9月17日、神戸日独協会遠足「大阪・関西万博ドイツパビリオン訪問」に参加いたしました。

当日は、三宮をバスで12時頃に出発し約30分で万博会場前に到着しました。厳しい残暑の中、会期終盤の「駆け込み需要」で大変な混雑でしたが、会員の適切な先導のおかげで、大屋根リングから会場内を見渡しながら歩き、迷わずに14時頃にドイツパビリオンに入館できました。

ドイツパビリオンのテーマは、「循環経済(サーキュラーエコノミー)」、タイトルは「わ！ ドイツ」です。(循環の「環(わ)」、調和の「和(わ)」、感嘆の「わ！」)

入館者はサーキュラーという、手のひらに乗る可愛いマスコットの音声案内を聞きながら見学します。

循環型経済の種々の取り組みが展示パネルで説明され、マスコットを通じて映像を屈指して楽しく解説されていました。

パビリオンを見て私が興味を抱いた展示とその感想を以下に書かせていただきます。

- 「ドイツはエネルギー転換で2035年までに再生可能エネルギー運用を100%にする」という大きな目標がパネルにしるされており、それを裏付ける色々な研究、取り組みが解説してあっ

た。

すでに2023年4月に原子力発電を全て停止、2030年までに石炭火力を全廃目指す背景の中、ドイツの強い意志を感じた。

- 風力や太陽光からの再生可能エネルギーは季節、時間によって変動するが、その解決のため、ドイツの技術者は その貯蔵、分配、輸送コンセプトを検証している。日本でも太陽光発電、風力発電等再生可能エネルギーの出力変動のバックアップが課題となっておりこの分野での両国のもつ先端技術の協力は、非常に有効だと思った。
- 農業や日常生活に至っても循環、調和を示唆する取り組みが紹介されていた。農薬を使わず、AIに雑草を記憶させ、カメラを用いて指定した雑草だけをレーザーで駆除するという例が展示されており、いいアイデアだと思った。
- 生態系バランスを土台とした炭素循環が基本となっており循環型経済の実現のため、ドイツはあらゆる分野できめ細かい取り組みをしているのが理解できた。一方で、世界のCO2排出量(2022年度)ではドイツは1.8%であり、地球規模での循環型経済が成り立つ為には、CO2排出量1位で31.4%の中国、2位で13.8%のアメリカが本気で取り組んでもらう必要があると思った。
- 世界的な循環型経済としてどう評価して是正していくのかドイツのリーダーシップが注目されると思った。

当日の混雑のため、ドイツレストランで本場のカーリーヴルストが味わえなかったのが心残りでしたが、持続可能な循環経済と調和というテーマに真摯に向き合った真面目な展示スタイルとかわいいマスコットの音声案内と映像を組み合わせた見応えのあるドイツパビリオン訪問でした。

神戸日独協会の活動としてドイツパビリオンのスムーズな見学にご尽力いただいた、柘田会長並びに関係者の方々のご尽力に感謝いたします。

「ドイツワインを楽しむ会」(仮称)の開設について

ドイツワインをお飲みになられていますか。コロナ禍で神戸のレストラン状況は様変わりしてドイツワインを提供するお店は激減してしまいました。さらに長期にわたる円安とユーロ高によりドイツワインをはじめヨーロッパの輸入ワインは高騰し、購入に二の足を踏むことが多くなり、ドイツワインを楽しむ機会が少なくなりました。

このような現状から多くの会員の皆様からは是非「ドイツワインを楽しむ会」を定期的を開いてほしいとのご要望が寄せられていました。同好の会員が集まれば、同じ購入予算で多種のドイツワインを楽しむことが出来て、情報交換も出来て、会員相互の交流も深めることが出来ると思いついたご要望です。神戸日独協会はこのご要望にお応えして、「ドイツワインを楽しむ会」(仮称)を開設することにしました。

これまで弊協会は黒崎勇元会長と中谷嘉宏元副会長(ドイツ商事創業者)のご尽力により「ドイツワイン」を楽しむ知識を得る様々な会やクルーズ船でのドイツワインクルーズなどを継続的に行ってきました。また10年ほど前には松田耕治元理事(ドイツ商事社長)のご協力を得て「ドイツワイン講座」を開講して、ドイツワインについての基礎知識を得ると同時に試飲を楽しむことが出来まし

た。このように弊協会とドイツワインとの関わりは長い伝統があり、協会の主要活動でもあります。この伝統に立ち返るとともに、葡萄種の品種改良や醸造法の進歩による今のドイツワインを楽しむ会にしたいと思います。

毎月或いは隔月に定期的に一回、神戸レガッタ倶楽部レストランを会場に、低額の会費で、4種類前後のドイツワインを楽しみ、時にはドイツワイン専門家の教えを受け、ドイツワインについての思いや情報を交換し、会員相互の交流を深める会を目指します。

本年11月からの開催を予定しています。つきましては、会の名称、毎回のテーマの有無、開催日時、会員資格、定員、参加費などについて、この会に関心のある方々と10月の企画委員会にて事前協議をしたいと思ひます。是非とも企画委員会にてご意見をお願いします。またご参加いただけない方はメール等にて協会へご意見をお寄せください。よろしくお願ひいたします。

会員の広場

このコーナーは、会報を通して会員相互の交流をしていただくための「広場」です。投稿をお待ちしています。今月は休載します。

(投稿規定: MSPゴシック12ポ、A4 1枚程度まで(多くの方に投稿していただくために、字数を厳守してください)、添付にて毎月第4月曜までに事務局へ)

ドイツ歌声サロン

この会は、ドイツ歌曲・オペラの名曲、ドイツの流行歌やドイツ映画音楽、ビアソングのみならずドイツの家庭や集会で広く歌われ、日本でも親しみ歌い継がれてきたドイツの愛唱歌をも採り上げています。3ヶ月でドイツ語での歌3曲をマスターします。

10月は引き続き、Wien, die Stadt meiner Träume (ウィーン、わが夢の街)、Wenn der weiße Flieder wieder blüht (白いリラの花がまた咲く頃)、An die Freude (歓喜の歌、ベートーヴェン交響曲第9番第4楽章で歌われる第一主題)を歌います。

講師: 岩島 佳子さん

日時: 10月4日(土) 13:30~15:00

場所: 神戸日独協会教室

参加費: 2000円

参加条件: 神戸日独協会会員以外にも多くの方のご参加をお待ちしています。ドイツ語の歌を主として歌いますが、**ドイツ語が初めての方も是非ともご参加ください。**

申込先	メール	info@jdg-kobe.org	TEL・FAX	078-230-8150(月~金14~17:00)
-----	-----	-------------------	---------	---------------------------

ハントアルバイトの会(ポーセラーツ)

手仕事による製品作りのお好きな方の「会員サークル ハントアルバイトの会」が活動しています。カルチャー教室などでビーズ&ジュエリー刺繍やポーセラーツ等を学ぶ「ぶどうの木」を主宰して

いる堀田真美子さんを講師としてお招きして、初めて参加の方はマグカップや小皿に、継続参加の方は希望の食器に希望の絵柄で製作します。自分のデザインによる食器作りを楽しみましょう。10月はハロウインの飾りとオクトーバーフェストの小額を作成します。

是非ともご参加いただき、秋の季節をお手製の作品でお飾り下さい！

講 師： 堀田真美子さん、柘田節子さん

日 時： 10月5日(日)14:00～16:00（開催日が変更になっています）

場 所： 神戸日独協会教室

会 費： 1500円（材料費＋お茶代）

参加条件： 神戸日独協会会員以外にも多くの方のご参加をお待ちしています。

申 込： 10月3日(金)まで

申込先	メール	info@jdg-kobe.org	TEL・FAX	078-230-8150(月～金14～17:00)
-----	-----	-------------------	---------	---------------------------

ドイツ語談話室

第250回ドイツ語談話室

日 時： 2025年8月16日(土) 12:00～14:00

場 所： 神戸国際会館 9F 點心茶室

テーマ： ドイツ語談話室 第250回記念祝賀会

今回は、250回目となるドイツ語談話室を記念して、祝賀会を催しました。参加者のお一人である、ドロテア合田さんに、祝賀会の報告を書いていただきました。

2025年8月16日、第250回目となるドイツ語談話室を祝って、神戸国際会館19F の中華料理店“點心茶室”で祝賀会を催した。この祝賀会の立案と司会を井川伸子さんにして頂いた。井川さんには、綺麗に印刷された当日のプログラムも作っていただいた。

多くのドイツ語談話室のメンバーが参加され、最年長である松浦庸夫氏が開会の挨拶をされた。高齢ではあるがいつも談話室に参加するのが楽しみで、少し遠くからであるにもかかわらず参加しておられることを話された。

次に、この会のまとめ役である原田耕作氏が、松浦氏のお話に引き続いて、長年(20年以上にわたって)続けてこられたこのドイツ語談話室で、皆さんが話し合ってきた多くのテーマについて振り返って見た。

そのあと、参加者の皆さんが其々テーブルのグラスに、ビールやワインを注ぎ、皆さんの健康とこの会の更なる発展を願って、ツンボール、プロースト、乾杯、と祝杯を挙げた。

お料理が運ばれてきて、各参加者は食事を楽しみながら自己紹介をしたり、過去の面白かった談話室のテーマを振り返ったりした。

次々と美味しいお料理のコースが続き、同じテーブルの参加者同士で活発で楽しい会話が盛り上がった。

残念ながら、時間はあっという間に過ぎてゆき、参加者全員で“エーデルワイス”を歌う時間となっ

た。次に、本日最後のクライマックスは、ソプラノ歌手、大澤明子さんの、“ただ一度だけ”で締めくくって頂いた。

こうして本日のドイツ語談話室第250回記念祝賀会は終わり、参加者の皆さんには、長く心に残る思い出となるでしょう。ご参加の皆様、本当にありがとうございました。

ドロテア合田

今後のドイツ語談話室の予定:

第252回 2025年10月18日(土) テーマ:我々は如何にインターネットに依存しているか

Protokoll der 250. Deutschen Gesprächsrunde

Zeit : Samstag, 16. August 2025, 12 bis 14 Uhr

Thema : Der 250. Deutschen Gesprächsrunde

Am 16. August 2025 feierten wir unser Jubiläum zur 250. Deutschen Gesprächsrunde in dem chinesischen Restaurant „Tenshin Chashitu“ in Sannomiya, Kokusai Kaikan 9F. Die Moderation hatte Frau Nobuko Ikawa, die auch ein sehr schönes Programmheft gestaltet hat.

Viele Gäste waren gekommen und Herr Tsuneo Matsuura, der älteste unserer Gruppe, eröffnete die Runde mit einem Grußwort und erzählte, daß er trotz seines hohen Alters immer noch sehr gerne teilnimmt und sogar eine lange Anfahrt auf sich nimmt.

Herr Kosaku Harada, der Koordinator der Deutschen Gesprächsrunde, übernahm das Wort und erzählte von der langen Tradition der vielen Themen, die wir im Laufe der vielen Jahre besprochen haben.

Danach wurden die Gläser mit Bier und Wein gefüllt und wir konnten anstoßen auf unsere Gesundheit und in der Hoffnung, daß es noch viele weitere Gesprächsrunden gibt mit zum Wohl, Prost und Kanpai.

Während das Essen serviert wurde, hatte jeder Teilnehmer Gelegenheit sich kurz vorzustellen und einige der früheren Teilnehmer erinnerten sich gerne an die schönen und interessanten Gesprächsthemen.

Ein Gang nach dem nächsten wurde mit leckeren Speisen serviert und es gab fröhliche und anregende Gespräche mit den Tischnachbarn.

Leider ging die Zeit viel zu schnell vorbei und wir sangen gemeinsam das Lied „Edelweiss“ und den Höhepunkt der Feier zum Schluss bildete des Sopranistin Akiko Osawa mit dem Lied „Das gibt,s nur einmal“.

Und so endete unsere 250. Gesprächsrunde, die allen sicher in langer Erinnerung bleiben wird. Vielen Dank an alle Teilnehmer.

Dorothea Goda

Nächste Treffen :

Samstag, 18. Oktober 2025, 14 bis 16 Uhr. Thema : Wie wir abhängig vom Internet sind

10月の企画委員会のお知らせ

10月の委員会は定例通り開催いたしますので、是非とも参加し、協会の運営や企画などにご意見を下さい。

日 時： 2025年10月11日(土)15:00～17:00

場 所： 神戸日独協会事務室兼会議室

話 題： 2025年度下半期の事業計画について

「ドイツワインを楽しむ会」(仮称)について

ご出席いただける方は、事務室へ電話・メールにてご連絡ください。当日参加も可。

クリスマス祝賀会2025の予告

本年の「クリスマス祝賀会」の日程が決まりました。

日 時： 2025年12月6日(土)17:00～

会 場： 神戸リガッタ・アンド・アスレチック倶楽部ホール

祝賀会の前のミニコンサートなど及び祝賀会の内容については現在企画中です。企画についてご提案やご希望がありましたらお寄せください。具体案が決まり次第、ホームページや会報にてお知らせしますが、日程を是非ともご予約にお入れください。

事務室からのお知らせ

会報印刷・発送ボランティア募集

6月より協会事務所にて会報の印刷・封入・発送の作業を行っています。5月までの外部印刷所での印刷では料金割引適用を受けるために金曜日に行っていましたが、8月からはそのような事情もなくなりましたので、本来の第4木曜日に印刷・封入・発送に変更をします。是非とも多くの会員のご協力をお願いいたします。

次回の印刷・封入・発送は10月23日(木)を予定しています。

印刷・封入・発送とも11時より神戸日独協会事務室にて行います(13時頃終了予定)。
 お手伝いいただける方は事前に事務室へご連絡下さい(TEL 078-230-8150)。

行事等の写真について

会報では輪転機印刷のため写真等の掲載は略させていただきます。協会ホームページ及びSNSに掲載していますので、ぜひご覧ください。

 <p>ホームページ Homepage</p>	 <p>インスタグラム Instagram</p>	 <p>X Twitter</p>
--	--	--

これからの神戸日独協会の催し

日時	催し	会場	申込〆切 など
10月4日(土) 13:30~15:00	ドイツ歌声サロン	神戸日独協会教室	当日参加可
10月5日(日) 14:00~16:00	ハントアルバイトの会 (ポーセラーツ)	神戸日独協会教室	10月3日まで
10月11日(土) 15:00~17:00	企画委員会	神戸日独協会会議室	当日参加可
10月18日(土) 14:00~16:00	ドイツ語談話室	神戸日独協会会議室	当日参加可
12月6日(土) 17:00~20:00	クリスマス祝賀会	神戸リガッタ・アンド・ アスレチック倶楽部ホール	